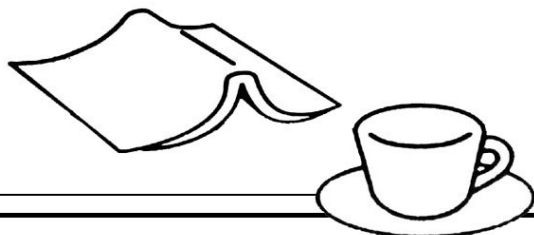


図書館だより

2016年6月号

aurora

オーロラ



今月のオススメ本

平成28年6月10日

No.267

北見市立中央図書館

TEL 0157-23-2074

(貸出・返却カウンター)

FAX 0157-23-9693

母さんごめん、もう無理だ」

きょうも傍聴席にいます。

朝日新聞社会部 著／幻冬舎

一線を越える、という言い方をすることがあります。

「一線」には何か特別めいた響きがあって、道で言えば峠のように、必死で登り続けなければ越えられないイメージがあるように感じます。

この本では、「一線を越えて」、罪を犯してしまった人たちの裁判の様子が書かれています。取り上げられているのは、ニュースやワイドショーを騒がせてきた様々な事件。



目次には、

- 「100歳までがんばる」と話していた98歳の母に、74歳の息子が手を掛けた。
- 介護中の夫に、長年連れ添った妻が手を上げた。頭によぎったのは、36年前の夫の裏切り。
- 産み落とした娘を自宅裏に捨てて殺人罪で起訴された女性。

など、殺人をはじめとした重い犯罪事件が並んでいます。

本文では、裁判の傍聴席から垣間見える被告の環境や心情が書かれているので、読んでいくと、ニュースでは自分とは関係ない世界のように思っていた事件が、違った景色に見えてきます。

最近ではインターネットで有象無象の膨大なニュースが流れてきますが、その一つ一つに共感する要因があること、「一線」は、私たちの日常のあちこちに、ぽっかりと開いた穴のように存在し、ただこれまで通らなくて済んだだけなのだと思わされる本です。

また、朝日新聞の記者が記事風に書いているので、端的で明快。どこから読んでも良い構成になっています。ぜひお手にとってみてください。

(中央館・相内分室・常呂館所蔵)

分館・分室だより

分館・分室のおすすめ本を紹介します。ぜひ読んでみて下さい！

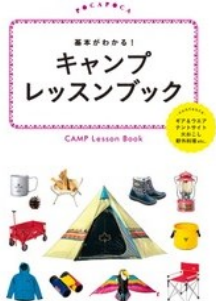
東分館

春光町6丁目1-22 電話:61-7147

「基本がわかる！キャンプレッスンブック」

JTBパブリッシング刊

どのキャンプ場に行くのかというプランニングのコツから、必要な道具の選び方と揃え方、初心者にもわかりやすくキャンプのはじめ方を紹介しています。焚火のおこし方から雨の日の対処方など、キャンプで役立つノウハウに野外料理の絶品レシピも満載！キャンプの基本が全てわかる一冊です。



緑地区分館

双葉町1丁目2-2 電話:36-4841

「ほんとうにあった

オリンピックストーリーズ」

日本オリンピック

アカデミー監修

体操の内村航平選手。フィギュアスケートの伊藤みどり・浅田真央選手を育てた山田満知子コーチ。聖火台をつくった職人…。オリンピック・パラリンピックで活躍する選手から舞台裏をささえる人たちまで紹介する13の感動物語と20のミニ知識。4年に1回開かれる平和の祭典が100倍楽しめるノンフィクションのアンソロジーです。



上ところ分室

上ところ682番地1 電話:38-2644

「爺の暇つぶし」

吉川 潮×島 敏光/著 ワニプラス/刊

定年を迎えて、時間を持て余し気味の男性シニアの方々へ。「暇つぶしの達人」を自認する作家の吉川潮氏と、その友人でコラムニストの島敏光氏が豊かで楽しい老後暇つぶし方を指南します。現役時代は仕事が生きがいで、生活の中心だった人には目の前の暇の価値が分からない？暇は人生の宝物。Mr.高齢者向け「暇つぶしガイドブック」です。野末陳平さんと落語家の立川談師のエピソードなども、とても面白いです。



相内分室

相内町109番地3 電話:35-3066

「電子レンジだけで簡単！10分食堂」

宝島社/刊

面倒なことは一切不要。鍋もいらない、火も使わない、使うのは電子レンジだけ！下ごしらえをしまえばできあがったのも同然。鍋やフライパンが汚れることもないので、洗いものも少ない&ガスレンジのまわりも、当然きれいなままです。

ご飯の支度の「毎回味が定まらない、食べきれない」という問題を一気に解決できます。素材別・料理別にすぐ食べたい料理が作れる一冊です。



東相内分室

東相内町288番地15 電話:36-4286

「一緒にいてイライラする人、ホッとする人」

本郷 陽二/著 PHP 研究所/刊

決して他人に迎合するのではなく、ちょっとしたひと言をプラスする、言い方を変える、誤解を招くひと言を封印する、物の見方をちょっとだけ変えてみる……。

それによって、「あの人と一緒なら楽しくできそう」「できれば、あの人と一緒のグループになりたいな」と思われるようになるのです。いつもひと言多くて「地雷」を踏む人の特徴とは一わきまえておきたい大人のモノの言い方。



中央図書館 6月の行事

〇子どもむけ上映会

とき:①6月11日(土)

からすのパンやさん・ほくは王様

②6月25日(土)

おおきなかぶ・ミッフィーとゆめ

午前11時から30分程度

ところ:多目的視聴覚室

5月に入った新しい本

■中央図書館

「逃げ出したくなったら読む本」(石原 加受子)
「池上彰のこれが【世界を動かすパワー】だ!」
(池上 彰)
「18歳からの民主主義」(岩波新書編集部/編)
「稲盛和夫経営講演選集 4・5・6巻」
(稲盛 和夫著/京セラ(株)編集)

■緑地区分館

「桜田門のさくらちゃん」(加藤 実秋)
「掟上今日子の婚姻届」(西尾 維新)
「おかずケーキ オークラごちそうBOOK」
(あまこ ようこ)
「アーロと少年 ディズニーアニメ小説版」
(スーザン・フランシス)
「ほんとうにあったオリンピックストーリーズ」
(日本オリンピックアカデミー)

■相内分室

「電子レンジだけで簡単!10分食堂」(宝島社)
「ゼロの激震」(安生 正)
「MY STYLING BOOK」(日比 理子)
「ポムポムプリンのまいにち。」(KADOKAWA)
「ぴよちゃんのいもうと」(いりやま さとし)

■端野図書館

「食品の保存テク便利帳」(学研プラス)
「昔ながらのおかず」(重信 初江)
「スマホ時代の親たちへ」(藤川 大祐)
「最強の経営者」(プレジデント社)
「涼やかに静かに殺せ」(森村 誠一)

■常呂図書館

「ユーコン川を筏で下る」(野田 知佑)
「老後親子破産」(HNスペシャル)取材班
「食べる私」(平松 洋子)
「マンガがあるじゃないか」(蒼井 ブル-ほか)

東分館

「16万人の脳画像を見てきた脳医学者が教える
「賢い子」に育てる究極のコツ」(瀧 靖之)
「メンタリストDaiGoの心を強くする300の言葉」
(DaiGo)
「#上下ユニクロ部」(主婦の友社)
「基本がわかる!キャンプレッスンブック」
(JTBパブリッシング刊)
「たのしいあやとり大図鑑みんなであやとり」
(フィグインク)

■上ところ分室

「食べる私」(平松 洋子)
「ニセモノの妻」(三崎 亜紀)
「こっちの世界、あっちの世界」(矢作 直樹)
「かあちゃんえほんよんで」(かさい まり)
「ピヨピヨおばあちゃんのうち」(工藤ノリコ)

■東相内分室

「一緒にいてイライラする人、ホッとする人」
(本郷 陽二)
「最低」(紗倉 まな)
「リリアンで作るビーズのアクセサリ」
(朝日新聞出版)
「謎解きパズルヒーローズ2」(アナ・ニルセン)
「恐竜&古生物超最強図鑑」(寺越 慶司)

■留辺蘂図書館

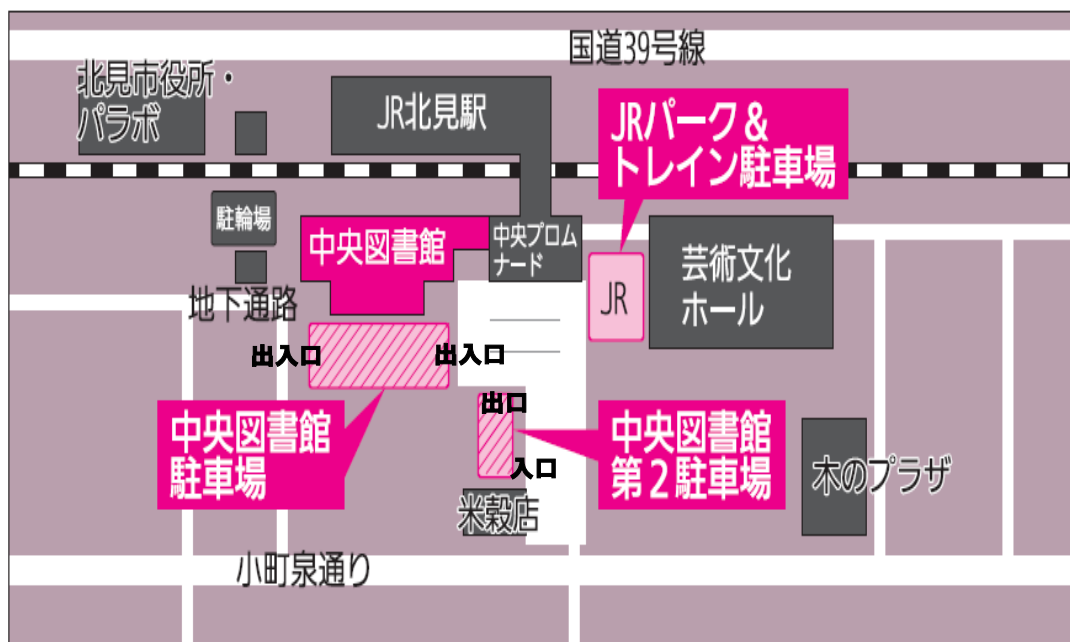
「好かれる人が絶対しないモノの言い方」
(渡辺 由佳)
「妖怪バス旅行」(広瀬 克也)
「ざんねんないきもの事典 おもしろい!
進化のふしぎ」(今泉 忠明監修)
「1000円以下でできるプランター菜園小さなスペースでとれたて野菜が楽しめる!」
(原 由紀子)

新刊は、掲載している以外にもたくさんあります。ぜひ各館でご覧下さい。

※予約・受け取りもできますので、各館カウンターへお気軽にお問い合わせください。

中央図書館

6月1日から駐車場は図書館正面に変わりました！



※ 第2駐車場は、7月1日（予定）からの利用となります。

休館日と開館時間

■中央図書館

休館日：6日・13日・20日・27日・30日
 開館時間：火曜～金曜／9時30分～20時
 土・日・祝／9時30分～18時

■東分館・緑地区分館

休館日：6日・13日・20日・27日
 開館時間：火曜／13時～17時
 水～日曜／9時30分～17時

■上ところ分室・相内分室・東相内分室

休館日：6日・13日・20日・27日
 開館時間：火曜～日曜／13時～17時

■端野図書館

休館日：6日・13日・20日・27日
 開館時間：火曜～日曜／10時～17時

■常呂図書館

休館日：6日・13日・20日・27日
 開館時間：火～土曜／9時～20時
 日曜／9時～17時

■留辺蘂図書館

休館日：6日・13日・20日・27日・30日
 開館時間：火曜～日曜／10時～18時

読み聞かせ日程

<中央図書館>

- ◆ 5日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆ 12日(日)11時～／お話の会
- ◆ 19日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆ 26日(日)11時～／お話の会

<東分館>

- ◆都合により行いません。

<留辺蘂図書館>

- ◆ 4日(土)14時～／あのね
- ◆ 11日(土)14時～／あのね
- ◆ 18日(土)14時～／あのね
- ◆ 25日(土)14時～／あのね